

第2回定例 議会報告



金子卓 堀江鶴治

後期高齢者医療制度

常陸大宮市議会は 「中止・撤廃」の願いをまた不採択(6月20日)

野党提出の「廃止法案」、6月6日参院で可決！ 臨時国会で成立させ、廃止に追い込もう

お年寄りいじめの後期高齢者医療制度は、すでに参院で野党提出の廃止法案が可決され、衆院で9月にも審議がはじまります。

茨城県医師会をはじめ、全国で35都府県の医師会も「廃止」「見直し」を表明。全国で声をあげ、キッパリ廃止させましよう。

政府の

「見直し」ではダメ

この医療制度は、75歳以上を「後期高齢者」などと別枠に追い込み、差別医療をおしつける、保険料を年金から天引きし、2年ごとに引き上げるなど、制度の根本が間違っています。政府の「見直し」ではダメ、廃止する以外ありません。

「中止・撤廃」陳情を

また不採択にした市議会

しかし、常陸大宮市議会は、第2回定例議会(6月議会)に提出された「後期高齢者医療制度の中止・撤廃を求める陳情」(提出者：県民要求実現茨城県共同運動連絡会、同水郡地域連絡会)

教育委員会 小・中学校の 統廃合計画を発表



市教育委員会は7月、義務教育施設適正配置実施計画(市内小中学校の統廃合計画)を発表し、8月8日から21日まで中学校学区ごとに地域説明会を実施しました。

実施計画によると、小学校の望ましい規模は「1学年1〜3学級程度」「複式

を、議会最終日(6月20日)反対多数で不採択にしました。陳情に賛成したのは堀江・金子両共産党議員と柏議員の計3人だけでした。昨年12月議会に続いての不採択に批判の声が上がっています。

財源は、消費税頼みではなく、軍事費を削り、大企業本位だとして

日本の軍事費、年5兆円にメスを入れる

大企業 財界の税金を10年前にもとせば4兆円

日本共産党の ホームページが好評です

<http://www.jcp.or.jp/>

日本共産党

検索

携帯用ホームページ
<http://www.jcp.or.jp/i/>
多彩な情報をお届けします。



小学校	小場小→村田小 世喜小→大宮小 塩田小→玉川小 大場小→大宮西小 檜沢小→隆郷小 八里小→小瀬小
中学校	第一中→大宮中 美和・御前山中→緒川中

具体的な統廃合計画は、表のとおりです。

学級の解消をはかる」とし、中学校の望ましい規模は「1学年2〜5学級程度」「原則として1学年単学級の解消をはかる」としています。

計画期間は、来年度から10年間で、前期5年間で学校統廃合は、子どもの教育と地域社会の存続の双方にかかわります。それだけに、子どもを含む住民で統廃合の是非についてよく話し合い、合意を尊重することが不可欠です。

小学校(小場・塩田・檜沢・八里小の統廃合は、22年度に計画、後期で中学校(26年度に計画)を対象としています。計画期間にとらわれず、環境が整いつつ、計画を実施するとしています。いづれの場合も現在の校舎の活用を前提としています。

アンケートにご協力ください

該当の欄に「○」印してください

きりとり

小中学校の統廃合についてのアンケート

地域	小学校			中学校		
大宮地域	賛成	反対	どちらとも いえない	賛成	反対	どちらとも いえない
美和地域	賛成	反対	どちらとも いえない	賛成	反対	どちらとも いえない
緒川地域	賛成	反対	どちらとも いえない	賛成	反対	どちらとも いえない
御前山地域	賛成	反対	どちらとも いえない	賛成	反対	どちらとも いえない

理由・ご意見

山方地域の小学校統廃合はどうでしたか

**日本共産党
常陸大宮市議会報告**

2008年8月 第7号 発行/日本共産党常陸大宮市議団

金子卓(岩崎272-4) 堀江鶴治(大岩23)

☎(52)2422 ☎(56)3030

一般質問から

共産党市議団は、第2回定例議会の一般質問で交通問題を取りあげ、高齢者にやさしく、便利で効率的な「デマンド型交通システム」の導入を強く要求しました。



「時期や方法は、年度内に結論を出したい」

堀江議員は「バランスのとれたまちづくりのためには、高齢者など交通弱者といわれる人の足を確保する

第2回定例議会（6月議会）は、6月5日に開会し6月20日に閉会しました。

今議会は、市長提出の議案14件、議員提出の議案3件、請願陳情3件を審議しました。日本共産党市議団はこれらの議案のうち「後期高齢者医療制度の中止・撤廃を求める陳情」を不採択にして出した「後期高齢者医療制度（長寿医療制度）の改善に関する意見書」に反対しました。

今議会の一般質問は11



堀江鶴治議員

ことが大事ではないか」と市長の見解を求めました。市長は「大事だと認識している」と答弁。

堀江議員の「デマンド型乗合タクシー導入が必要ではないか」との質問に市長は「交通弱者とされている市民の方が便利にかつ安心して利用できる交通システムを採用する方向で検討している」と答えました。



人が質問しました。共産党市議団は、以前から議長に対し「一般質問の時間制限はしないこと。当面、質問時間は質問者の持ち時間制とし、一般質問の議員主導性を確保すること」を申し入れていましたが、いまだに実施されません。現在の質問と答弁合わせて1時間という時間制限では、執行部の答弁が長くなると再質問の時間がなくなってしまう。これでは質問・再質問の組み立ても議

金子議員は「県企画部交通課に問い合わせたところ、今年3月末現在でデマンド型乗合タクシーを採用している自治体は、土浦市、石岡市、笠間市、筑西市、稲敷市、神栖市、鉾田市、城里町、東海村となっている。4月7日には利根町が運行を開始、那珂市とひたちなか市も導入を検討している。旨の新聞報道もされている。高齢者に優しく、便利で効率的な交通方式であるデマンド型交通システムは県内



金子卓議員

員の自由になりません。議会のチェック機能を高めるうえでも、今すぐ改善すべきです。新しく一問一答制にした東海村や北茨城市では持ち時間制にしています。今議会の一般質問の傍聴

来年の10月から、高齢者の「住民税」も年金天引き 5月30日の臨時議会で、来年の10月から65歳以上の高齢者の方から住民税を年金天引きする案と反対しました。

でも着実に広がっている」とのべ、一般質問での市長答弁をまとめ、「今議会終了後に庁内の検討会を立ち上げ、外部の意見を聞くために外部検討会を立ち上げ、時期や方法について年度内に結論を出すようにしたい」とのことだが、これによろしいかと質問しました。総務部長は「交通システムについては今まで市長が答弁したとおりで、現在、関係データ収集作業をおこなっている。時期等については、運行開始とかの時期ではなく、検討結果を報告していただく時期を年度内といふように今のところ予定している」と答えました。

相談は 気軽にお気軽に (52)2422 金子卓 議員 (56)3030 堀江鶴治議員

者は2日間で1008人でした。

霞ヶ浦導水事業と那珂川取水口建設に反対すべき

堀江議員は「(アユ漁獲量日本一の)那珂川の自然環境・清流を守り、子や孫たちに残すことは極めて大事な市の課題であると思うが、市長の見解をお聞きしたい」と質問しました。市長は「那珂川の清流等かけがえのない自然環境を次世代に継承するために環境保護に取り組むことが責務であると認識している」と答えました。

堀江議員は重大な段階に

郵便はがき 3110190 郵便事業株式会社 那珂支店 留 日本共産党 常陸大宮市議団 行

ご自由にお書きください 市政への要望・ご意見 地域でお困りのこと 地域 学区 性別 年齢

9月10日から 第3回定例議会 第3回定例議会は、9月5日から24日まで開催されます。請願・陳情は9月20日まで。傍聴をお待ちしております。

差しかかっている那珂川流域の漁協が裁判をおこし反対している霞ヶ浦導水事業の那珂川取水口建設工事について、「漁協の方々の願いを無視して工事を強行することに反対すべきではないか」と市長の見解をただしました。市長は「過日、国土建設省の方が本庁にみえ、説明を受けた。魚類迷入防止対策効果確認検討委員会の状況を見守りたいと考えている」と答えるだけでした。